

『最新段階式日商簿記検定問題集3級4訂版』正誤表(3～4刷用)

本書には下記のような誤りがありました。おわびして訂正いたします。

実教出版株式会社

箇所	誤	正
本冊p.52 12-7(2)	(2) 石川株式会社に商品¥230,000を掛けで売り上げた。なお、発送費¥4,500は先方負担となっているが、当社が現金で立替払いした。	(2) 石川株式会社に商品¥230,000を掛けで売り上げ、発送費¥4,500を加えた合計額を掛けとした。また、同時に配送業者に商品を引き渡し、発送費¥4,500は現金で支払った。
本冊p.71 15-3(6)	(6) 埼玉株式会社に商品¥250,000を売り渡し、代金は掛けとした。なお、先方負担の発送費用¥4,000は現金で支払った。ただし、人名勘定を用いている。	(6) 埼玉株式会社に商品¥250,000を売り渡し、発送費用¥4,000を加えた合計額を掛けとした。また、同時に配送業者に商品を引き渡し、発送費用¥4,000は現金で支払った。ただし、人名勘定を用いている。
本冊p.80 17-4	富山株式会社は岐阜株式会社に商品¥420,000を販売し、うち¥100,000は岐阜株式会社振出・富山株式会社受取の約束手形で受取り、残額は掛とした。なお、富山株式会社は商品の発送にあたって、発送運賃¥13,000(岐阜株式会社負担)を小切手を振り出して支払った。	富山株式会社は岐阜株式会社に商品¥420,000を販売し、発送運賃¥13,000を加えた合計額のうち¥100,000は岐阜株式会社振出・富山株式会社受取の約束手形で受取り、残額は掛けとした。また、同時に配送業者に商品を引き渡し、発送運賃¥13,000は小切手を振り出して支払った。
別冊p.24 12-7(2)	(2) 売掛金 234,500 売上金 230,000 現 金 4,500	(2) 売掛金 234,500 売上 234,500 発送費 4,500 現金 4,500
別冊p.24 12-7 側注	Point! 発送費が当社負担か先方負担かをよく見て処理する。	削除
別冊p.24 12-7 解説	解説 自己負担の発送費は発送費勘定で処理し、先方負担の発送費を立て替えた場合は売掛金に含める(または立替金勘定で処理する)。	削除
別冊p.29 14-7	売上総利益 ¥84,030 次月繰越高 ¥59,090	売上総利益 ¥84,580 次月繰越高 ¥59,640
別冊p.30 15-3(6)	埼玉株式会社 ① 254,000 売上金 250,000 現 金 4,000	(6) 埼玉株式会社 ① 254,000 売上 254,000 発送費 4,000 現金 4,000
別冊p.30 15-3 解説	先方負担の発送費用を立て替えた場合は人名勘定に含める(または立替金勘定で処理する)。	削除
別冊p.33 17-4	富山株式会社 受取手形 100,000 売上 420,000 売掛金 ① 333,000 当座預金 13,000	富山株式会社 受取手形 100,000 売上 433,000 売掛金 333,000 発送費 13,000 当座預金 13,000
別冊p.33 17-4 解説	解説 ①先方負担の発送運賃を立て替えた場合は売掛金に含める(または立替金勘定で処理する)。	削除